

問合せ・連絡先
 豊川共生ネットみらい
 事務局 TEL・FAX
 0533-87-2564
 ホームページ
<http://mirai.net.cn>

市長とランチ 2012年5月8日

上野さんの講演を聞いて、、、
 今まで何度も話した内容らしく、
 熟成した語り口調と内容だった。
 聞く側としては、安心して聞けた。
 「来て良かった」と多くの人から言われた。



初めてスタッフをした。
 いい経験だった。

講演を聞いて、「アグネス論争」
 でアグネス・チャンを擁護した
 上野千鶴子さんを思い出した。
 その頃の自分の考えと、講演の
 内容が繋がった。



人間は常に一人。
 判断することも一人。
 どう生きるか？
 個人が自立しなければと思う。

男女共同参画は官が主導するべきものではない。
 豊川市に男女共同参画室がない。
 プリオ4階の一室を利用できないか？

生きづらい人がたくさんいる。
 どうにかしたい。

市民1人の力は大きいと感じるようになった。
 その理由は、「私が持っている力は大きい」と思えるようになったから。

永井和子さんが愛知県男女共同参画人材育成セミナーを受講しました！

私がいろいろ学んだことで、印象に残った事は3つあります。

1つ目は、子育て支援のことです。

少子化問題の深刻化、すべての子どもが安心して育つことが出来る環境の大切さ、幼保一体化を目指す認定こども園の実現など、重要なことばかりですが、今の社会の状況ではなかなか改善されないのが、現実です。

2つ目は、岡崎のNPOセンターの方が、岡崎で積極的に市民活動されている女性の事例を紹介してくれた事です。

図書館でボランティア活動をされているグループ、子どもと一緒にイベントを企画して多くの動員を集めた事など、女性の力を大いに発揮して活動されている事に驚きました。

3つ目は、ひきこもりの支援活動している「名古屋オレンジの会」の代表の方が、生活上の困難に直面する男女への支援、というテーマの講座がありました。

この講座は、私が現在、貧困のことについて考えている活動をしているので、私にとっては大いに参考になりました。

感想をお寄せ下さいました！

2012年(平成24年)9月定例議会で豊川市男女共同参画基本計画の進捗状況とデートDV防止研修会について一般質問した。教育委員長の答弁は「2008年から高校を順番に回り講演会を行い啓発している」というものだった。現状中学生から男女交際が始まるので、早いうちにしっかりと人権意識を植え付けデートDVの予防をすることが大切だと思う。これによって、将来の結婚妊娠出産の意味を知り虐待予防につながっていく。そう考えて特別委員会で取り上げたが、教育委員会の反応は鈍い。

12月定例市議会では、防災士の資格を取ったので減災について一般質問する。防災には女性目線が是非必要なのに、防災士の講座受講生は男性ばかりだった。豊川市の防災対策課には女性職員はゼロ。豊川市の女性登用ランキングは愛知県36市中21位。

鳥取県は、DV被害者には365日24時間体制で緊急対応しているDV対策の先進県。2007年(平成19年)に改正DV防止法(2002年(平成14年)施行のDV防止法は2度改正されている)ができた。一般のDVの認知がすすみ、昨年の件数が過去最多の3万4千件。男性議員が「妻からDVを受けている」と冗談を言ったりするが、理解不足。性別が違って暮らしやすい町、豊川にしたい。

議員として様々な場でトイレに行くが、男性トイレに男性が並ぶ光景をみる。まだまだ、男女比が一緒になっていない。でも、皆さんの話を聞いて、男女共同参画を言い続けること大事と思っている。

DV加害者更正プログラムが名古屋駅前にある。男女とも自分の良いところを見つめることができないのでは? 「市民」「みらい」「行政」が同じ立場で、豊川市に男女共同参画室をつくりたい。

「自分はDVのある家庭で育った」といつ気づくか? 豊川市の中学生にデートDV研修をして欲しい。若いうちに気付けば、未来の豊川市に「暴力」が少なくなると思う。

井川郁恵さん



男も女も、「人間の尊厳」を同じように持っている。本当の男女共同参画ってなんだろう? 男女に関係なくお互いに良いところを認め合い、「お互い違って良い」と思えるようでないといけない。家庭のあり方もいろいろあっていい。60代以上は考える時期がなかった。昔は問題にもならなかった。男女は同等、仕事など役割分担をするのはOK。その人の持っている、良いところを理解し合って伸ばせば良い。若いうちから、他人を尊重したり、他人を知ろうとすることは大事。物事を見極めることも大事。自己分析したり。

豊川共生ネットみらい 11月 ~開かれた学習会~

井川郁恵さん(豊川市議会議員)

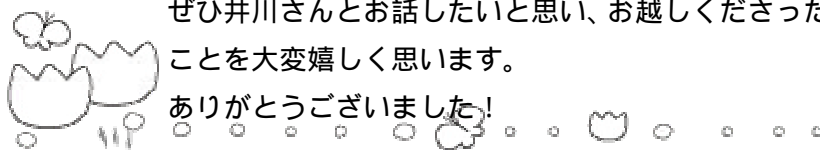
をお招きして語り合いました!

テーマ 男女共同参画の今後

2012年11月15日

スウェーデンでは経済発展のためといい、アメリカではイデオロギーとして女性の権利獲得をめざした。日本の男女共同参画の目的がはっきりしない。何をめざしていくのか?

井川郁恵さんは9月の市議会で中学生にデートDV研修の提案を質問されました。ぜひ井川さんとお話したいと思い、お越しくださったことを大変嬉しく思います。ありがとうございました!



今まで男女共同参画をしなくて済んできた。よって残念ながら、男性職員には女性のことは理解できない。だからと言って私達は「女性のことがなんで分からないの?」と怒っちゃダメ! 例えば、授乳室については、きちんと女性が言わなきゃね。「3時間置きに授乳する」なんて男性は知らないから。障害者トイレも障害者がきちんと(必要性を)言わなきゃ。ただし、言う時に怒っちゃダメ。デートDVも脱法ハーブも最後は女性が犠牲になる。今までこういうことはなかったと教育委員会は言うが、隠されてきたものが3・11の震災から暴露されてきた。日本はこういうことをお金で隠してきた。日本は隠す社会。お金があったから。これからは違う。もっと相手のことを知ろうよ!それが第一。

男女共同参画の認識は、みんな同じでなくてもOK。ひとりひとり考え方が違う。それを知り合って、尊重し合えるといいね。是非、井川さんに活躍して欲しい。

私の年代はジェンダーのすりこみがある。世代が変われば、男女共同参画は良くなると思うが、今はまだ、家庭内で摩擦が起きる。私はビジネスをしているから、10年後を見ていて未来がよく見える。衣料品店では、男性の服の販売は10%。女性の服ばかり売っている。どうしてだろう。夫は「家族を食べさせるのは当たり前!」と思っている。僕は子供の頃、近所の人の顔を皆、知っていた。今は全然知らないよ。

男女共同参画を履き違えて理解して欲しくない。男女をとりかえっこすることは違う。教育の一つとして、子供のころから教育して欲しい。核家族では、子供の面倒を母が24時間している。少しの時間でも祖父母に預けることもできない。だから子供を虐待してしまうこともある。この問題は、社会化すれば良い。高齢化は社会化しているが、子育ては社会化できていない。政治は、お金で子育てを支援しようとしている。つまり、「社会化すること」「個人を大切にすること」が大切。組織のトップの男女比率を一緒にすることも大切。

中村信彦さんが、学生に話をしました！

上野千鶴子さん講演会 2012年4月14日で

中村信彦さんは、

「皆さん、感じてください。気づいてください。

一人でも多くの皆様の幸せを願い、、、と挨拶されました。

それを客席で聞いた、豊橋創造大学

教授：大林博美さんが感銘を受け、

同大学に中村さんが招かれました。

●私が自分の力で私が自分の力で
立ち上がろうとしている時。
それを「見ているだけでも介護」だよ。
自分には出来ることは自分でやりたいから。
私には出来ないところを介護して欲しい。

● 障害者は健常者の10倍の時間がかかる。



※写真はイメージ

●自分から心を開かないと、
相手も心を開かない。
だから私は「笑顔で大きな声で」話す。
自分の心のバリアをとるため。

●失ったものを悔やむより、
残されたものを大切にしたい。



今日中村さんの話を聞いて、今まで介護するということは、利用者さんが何かをする時に
援助や手助けをする事だと思、ていましたか、まずは利用者さんができることと、で
きないことを理解することが介護するためには大切なことだということを知ることが
できました。そして、できることには見守り、できないことには何をどうしてほしいのかとい
うことを伝えてもらうて行うことで利用者さんの望んでいる介護が行えるかなと思、
きました。

今日、中村さんのお話を聞いて、1年生の不安が柔らぎました。自分から心のバリアを解放して
相手を知っていくことを心がけていきたいなあと思います。利用者の1年生の変化や不便に思っていること
などに気付ける介護者になれる為、この実習で頑張っていきたいと思、います。

今日は、ありがとうございました。